

庄内小学校放課後子ども教室【西条市】

～体験を通した成長を～

◆活動の目的・理念

- 学校では経験できない体験活動に取り組む。
- 親や学校以外の大人(コーディネーター、支援員、サポーター、ボランティア)との交流を通して社会性を学ぶ。
- 集団での学びの時間として捉えて活動する。

活動場所	庄内児童クラブ			対象学校区名	庄内小学校				子どもの平均 参加人数	16 人/日		
開催日数 曜日・時間	平日(授業日)	8 日	水			15 : 00 ~ 16 : 00			児童クラブ	連携型		
	土・日・休業日等	2 日	夏季休業中の水			10 : 30 ~ 11 : 30			との連携	庄内児童クラブ		
活動のべ日数	学習 活動	日	スポー ツ	2 日	文化 芸術	日	体験 活動	8 日	交流 活動	日	その他	日
10 日				23 人				140 人				
協働活動リーダーのべ 人数	163 人	人										人
協働活動サポ ーターのべ人数	13 人	教員OB、公民館サークル				ボランティア のべ人数			15 人	庄内小PTA、児童ク ラブ指導員、公民館職 員		
参加者募集	小学校を通じてチラシを配布				参加費用	必要時100円		連携・協力 機関・団体	庄内小、庄内児童クラブ、庄内公 民館、庄内公民館サークル			

取組の概要

<主な取組内容>

- スポーツ
夏季休業中に卓球を体験する。
- 工作・園芸・料理
寄せ植え体験、様々な種類の工作、お菓子作りを通して物づくりの楽しさを知る。
- 室内ゲーム
モルック
- 防災
身近なものを利用した防災グッズづくりや連想ゲーム

	時間帯	活動内容
月	～	
水	13:30～15:00	料理
水	15:00～16:00	工作、ゲーム、防災、園芸
水	10:30～11:30	卓球
金	～	
土	～	

児童の感想

- ・体を使って遊ぶ、モルックや卓球が楽しかったです。
- ・プラバン作りがとても楽しかったです。
- ・卓球が上手にできて楽しかったです。
- ・普段できない体験ができて楽しかったです。
- ・ラケット(卓球)で打つのが楽しかったです。
- ・以前していたお茶の稽古やお菓子作りがあればよかったです。



(モルック)

<特色ある取組>

- 原則月1回水曜日に平日は、児童クラブ建物内のホールを利用して、工作や(内容は毎回変えている)室内ゲームなどを行い、長期休み中に公民館で卓球を行っている。
- 庄内小学校児童クラブ、庄内公民館サークルの方々と上手く連携をとりながら運営している。



(ハロウィン工作)

事業を実施して

【成果】

- 子どもたちの新たな体験の場を持つことが出来た。
- 子どもたちが他学年や地域の方々と交流しながら学ぶことが出来た。

【課題】

- 教室協力者(支援員・サポーター・ボランティア)の確保。
- 参加児童の大半が児童クラブ利用者で、それ以外の児童の参加を増やすための取り組み。